



現代サーカスアーティスト

目黒陽介

ジャグリング公演

2022 in Sapporo

①10/14(FRI) 19:00

②10/15(SAT) 18:30

③10/16(SUN) 13:00

※開場・受付は各30分前から

会場 スクランブルガレージ
札幌市中央区大通東8丁目1-62

入場料 大人 ¥2,500- / 高校生以下 ¥1,500-
(※小学生以下は保護者同伴必須 / 未就学児は席を保護者と共有する場合のみ観覧無料)

予約 専用フォームからお申込下さい
各回 定員20席



ご予約はこちら

もしくは下記事項を記載のうえメールしてください

- 申込者氏名 ●電話番号 ●人数 (大人__名/高校生以下__名など)
- 観覧希望日時 (第一希望) ●観覧希望日時 (第二希望)

主催:ジャグラー・コーヘイ/スクランブルガレージ
MAIL jug.kohei.120@gmail.com

お客様全員に、新型コロナウイルス感染症対策にご協力いただきます

- マスク着用 (極力、不織布マスク) ●ソーシャルディスタンス確保 ●手指の消毒 ●入場時の検温
- 会場内ではなるべく会話をお控え願います ●観覧中の歓声もお控えいただきます
- 飲食は蓋つきの飲料 (ペットボトルなど) のみ可。それ以外は禁止とさせていただきます
- 後日、感染が発覚した場合に備えて申込時に連絡先を伺います

現代サーカスとしてのジャグリング公演

東京を拠点に各地で活躍する現代サーカスアーティスト 目黒陽介によるジャグリング公演。現代サーカスとしてのジャグリングを表現し、カラダとモノの関係を模索し続ける氏にしかできない舞台を3日間に渡って独演する。



目黒陽介

ジャグラー・現代サーカス演出家。

14歳でジャグリングを始め17歳で大道芸の世界へ飛び込み、2008年より自身が中心となって現代サーカスカンパニー「ながめくらしつ」を結成。

ジャグリングに限らずアクロバット、エアリアル、ダンス、人形遣い等、様々なジャンルのアーティストとの集団創作を積極的に行っている。

近年は静岡県東部を中心に活動するScale Labolatoryとの共同制作「...の手触り」シリーズでの映像作品や人形美術家・長井望美との展示企画など幅広く活動中。

ACCESS

札幌市中央区大通東8丁目1-62 地下鉄バスセンター前10番出口から徒歩7分程度
お車で起こしの場合は近隣の有料Pをご利用ください



NOTICE



会場は屋内ですが外気温と変わりません
気候に応じた服装でお越しください
※特に寒さ対策をお願いします



会場は施設の2階です
狭く急こう配な階段を上がった先になります
足腰が不自由な方は上がれない可能性があります
また、高いヒールの靴は危険なのでご遠慮下さい



公演は定刻で開始いたしますが
ご来場が遅れても途中入場可能です
著しく遅れる場合はご連絡ください



本公演は予約優先です / 空きがあれば当日入場可
キャンセルされる場合は必ずご連絡ください
※空席情報は主催者Twitterアカウントでお知らせ
主催者アカウント@jugglerkohei

主催者: ジャグラー・コーヘイ(小西耕平)

札幌を拠点に活動するジャグリングパフォーマー/スクランブルガレージ運営メンバー

2003年よりジャグリングを開始し、2007年からジャグラー・コーヘイとして活動を続ける

自身がパフォーマンスを行う以外にイベントの企画・運営も行うなど、札幌で多様な活動を展開

スクランブルガレージ

パフォーマーのための専用施設として練習・教室・公演など幅広く利用されているガレージ

ジャグラー・コーヘイをはじめとした数名のメンバーにより運営されてきたが、2022年10月末を以て閉鎖される